

報告事項ア

県立学校教職員パソコンにおけるマルウェア感染について

県立学校教職員パソコンにおけるマルウェア感染について、別紙のとおり報告します。

平成27年9月7日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

## 県立学校教職員パソコンにおけるマルウェア感染について

平成27年9月7日  
教育環境課

鳥取県立鳥取中央育英高等学校（以下、「中央育英高校」）において、教職員パソコン1台がウイルスに感染し、このパソコンとパソコンと接続しているファイルサーバのファイルが書き換え及び暗号化されるという事案が発生しましたので、報告します。

### 1 発生日時

平成27年8月25日（火） 午前11時すぎ

### 2 発生の原因

中央育英高校の教員が不正プログラムを配信するサイトにアクセスしてウイルスに感染。

- ・そのサイトは、当該教員が学園祭の参考とするため閲覧したもので、およそウイルスに感染するとは思えないもの。
- ・サイト名：文化祭・学園祭で揚げ物（唐揚げなど）模擬店をする時の注意点／模擬店向け業務用フライヤーレンタル日記

### 3 ウィルス感染の状況

パソコン及びパソコンと接続されたファイルサーバ内に保存されているファイルの拡張子（ファイルの種類を識別するためファイル名の末尾に付けられた文字列）が書き換えられ、更には暗号化されるため、ファイルが使用できなくなる。

### 4 対策状況

中央育英高校内のパソコンを含む全ての通信機器をネットワークから遮断した上で、感染原因、被害の内容とその範囲を調査した。

- ①中央育英高校の全てのパソコン及びサーバに、ウイルスにより書き換えされたファイルが無いか確認。
- ②他の県立高校のファイルサーバに、ウイルスにより書き換えされたファイルが無いか確認。
- ③中央育英高校で使用している全てのSDカード、USBメモリを調査。
- ④感染したパソコンの操作履歴を調べ、メールやWEBサイトの閲覧状況を調査。
- ⑤専門会社に対し、外部との通信履歴から情報流出の有無について調査を依頼。

### 5 ウィルス感染の影響等

教職員パソコン1台に保存されていた約5,100件のファイルと中央育英高校のファイルサーバに保存されていた約14,600件のファイルが被害を受けた。なお、バックアップが取られていたため、業務への影響は発生しなかった。

### 6 情報流出の確認等

外部への情報流出は確認されず、また、専門会社の解析でも、「自己増殖型のウイルスではない」、「データを流出させるタイプのウイルスではない」ことが確認され、感染が広がることはないことから、8月28日（金）に中央育英高校のパソコン等をネットワークへ再接続。

### 7 今後の対策

ウイルス対策ソフトを最新のウイルス定義に更新していたにもかかわらず感染してしまったことから、専門会社等の提案を含め、関係課と対策を検討していく。